

科目名	社会心理学特論	授業形態	講義(主)・演習(併用)
英語科目名	Advanced Studies in Social Psychology	開講学期	後期
対象学年	1年次	単位数	2単位
代表教員	高比良 美詠子	ナンバリング	PSY501
担当教員	高比良 美詠子		
授業概要			
全体内容	自分では気づかないうちに生じる思考の偏りや歪みは、「認知バイアス」と呼ばれる。本講義では、社会心理学の分野などで研究されてきた「認知バイアス」についての知識を、代表的な論文を読むことで学んでいく。このような学びを通して、バイアスの功罪を理解することで、自らの判断やコミュニケーションについての省察を深めることができる。また、認知バイアスが人々の生活に及ぼす影響に着目することで、多様化するグローバル社会において生じる諸問題への実践的な対応方法を考えることができる。		
到達目標	<p>(1) 認知バイアスに関する実証研究の内容について、適切に説明できる。</p> <p>(2) 認知バイアスが個人にもたらす功罪を理解し、自らの生活の改善に活かすことができる。</p> <p>(3) 認知バイアスが現代社会に与える影響を理解し、社会の中で生じる諸問題への対応策を幅広い視野から考えることができる。</p>		
授業の位置づけ	専門科目 (グローバルコミュニケーション研究領域)、選択科目		
ディプロマ・ポリシー、コンピテンシーとの関連	ディプロマ・ポリシーのうち、「知識と理解 (DP1)」「知識と理解の活用 (DP2)」「判断力 (DP3)」に関連している。		
履修上の注意、履修要件	認知バイアスに関する論文の要約を授業時に発表してもらい、それを元にディスカッションを行うので、担当論文を必ず読んでくる必要がある。担当論文は授業時に指示する。		
成績評価の方法			
評価方法	発表内容 (50%)、授業への取り組み姿勢およびディスカッションへの参加状況 (50%)		
評価基準	<p>発表内容：担当論文の内容を理解し的確に要約できているか。</p> <p>授業への取り組み姿勢およびディスカッションへの参加状況：ディスカッションに積極的に参加し、当該の問題に関して主体的な意見交換ができているか。</p>		
試験・課題等に対するフィードバック方法			
発表およびディスカッションに関する全体的評価を、各回の授業の中で述べる。			
テキスト			
特定のテキストは使用せず、授業時に関連論文を紹介する。			
参考文献			
受講の際には、以下の文献やサイトが参考になる。			

・バイアスの心理学 (Newton 別冊) ニュートンプレス 2023 年

・錯思コレクション 100

https://www.jumonji-u.ac.jp/sscs/ikeda/cognitive_bias/about.html

その他

連絡先・オフィスアワー

連絡先: takahira@ris.ac.jp

オフィスアワー: 授業終了後の休み時間にオフィスアワーとして質問を受け付ける。

担当教員の実務経験

なし

備考

学修時間の割当: 講義 (70%), 演習 (30%)

授業計画

授業回	担当者	授業内容	授業方法※	予習・復習・レポート課題等と学習時間
1	高比良美詠子	認知バイアスとは何かについて概説し、それらの認知バイアスがもたらす功罪について解説する。	講義	【予習】「認知バイアス」とは何かについて調べる (120 分)。 【復習】 授業を踏まえ、認知バイアスの定義と認知バイアスがもたらす功罪についてノートにまとめる (120 分)。
2	高比良美詠子	「記憶」における認知バイアスについて、関連する論文をまとめた内容を発表することで、当該の認知バイアスについての理解を深める。	講義, 発表	【予習】「記憶」における認知バイアスの論文を読み、要点をまとめる (120 分)。 【復習】 授業での発表を元に、「記憶」における認知バイアスの内容についてノートにまとめる (120 分)。
3	高比良美詠子	「記憶」における認知バイアスについて、関連する論文などに基づきながら、バイアスを活用あるいは抑制する方法について実践的に議論する。	講義, 討議	【予習】「記憶」における認知バイアスの活用あるいは抑制方法について考える (120 分)。 【復習】 授業での議論を元に、「記憶」における認知バイアスを活用あるいは抑制する

				方法についてノートにまとめる (120分)。
4	高比良美詠子	「推定」における認知バイアスについて、関連する論文をまとめた内容を発表することで、当該の認知バイアスについての理解を深める。	講義, 発表	<p>【予習】「推定」における認知バイアスの論文を読み、要点をまとめる (120分)。</p> <p>【復習】授業での発表を元に、「推定」における認知バイアスの内容についてノートにまとめる (120分)。</p>
5	高比良美詠子	「推定」における認知バイアスについて、関連する論文などに基づきながら、バイアスを活用あるいは抑制する方法について実践的に議論する。	講義, 討議	<p>【予習】「推定」における認知バイアスの活用あるいは抑制方法について考える (120分)。</p> <p>【復習】授業での議論を元に、「推定」における認知バイアスを活用あるいは抑制する方法についてノートにまとめる (120分)。</p>
6	高比良美詠子	「選択」における認知バイアスについて、関連する論文をまとめた内容を発表することで、当該の認知バイアスについての理解を深める。	講義, 発表	<p>【予習】「選択」における認知バイアスの論文を読み、要点をまとめる (120分)。</p> <p>【復習】授業での発表を元に、「選択」における認知バイアスの内容についてノートにまとめる (120分)。</p>
7	高比良美詠子	「選択」における認知バイアスについて、関連する論文などに基づきながら、バイアスを活用あるいは抑制する方法について実践的に議論する。	講義, 討議	<p>【予習】「選択」における認知バイアスの活用あるいは抑制方法について考える (120分)。</p> <p>【復習】授業での議論を元に、「選択」にお</p>

				る認知バイアスを活用あるいは抑制する方法についてノートにまとめる (120分)。
8	高比良美詠子	「信念」における認知バイアスについて、関連する論文をまとめた内容を発表することで、当該の認知バイアスについての理解を深める。	講義, 発表	<p>【予習】「信念」における認知バイアスの論文を読み、要点をまとめる (120分)。</p> <p>【復習】授業での発表を元に、「信念」における認知バイアスの内容についてノートにまとめる (120分)。</p>
9	高比良美詠子	「信念」における認知バイアスについて、関連する論文などに基づきながら、バイアスを活用あるいは抑制する方法について実践的に議論する。	講義, 討議	<p>【予習】「信念」における認知バイアスの活用あるいは抑制方法について考える (120分)。</p> <p>【復習】授業での議論を元に、「信念」における認知バイアスを活用あるいは抑制する方法についてノートにまとめる (120分)。</p>
10	高比良美詠子	「因果」における認知バイアスについて、関連する論文をまとめた内容を発表することで、当該の認知バイアスについての理解を深める。	講義, 発表	<p>【予習】「因果」における認知バイアスの論文を読み、要点をまとめる (120分)。</p> <p>【復習】授業での発表を元に、「因果」における認知バイアスの内容についてノートにまとめる (120分)。</p>
11	高比良美詠子	「因果」における認知バイアスについて、関連する論文などに基づきながら、バイアスを活用あるいは抑制	講義, 討議	<p>【予習】「因果」における認知バイアスの活用あるいは抑制方法について考える (120分)。</p>

		する方法について実践的に議論する。		【復習】授業での議論を元に、「因果」における認知バイアスを活用あるいは抑制する方法についてノートにまとめる（120分）。
12	高比良美詠子	「真偽」における認知バイアスについて、関連する論文をまとめた内容を発表することで、当該の認知バイアスについての理解を深める。	講義，発表	【予習】「真偽」における認知バイアスの論文を読み，要点をまとめる（120分）。 【復習】授業での発表を元に、「真偽」における認知バイアスの内容についてノートにまとめる（120分）。
13	高比良美詠子	「真偽」における認知バイアスについて、関連する論文などに基づきながら、バイアスを活用あるいは抑制する方法について実践的に議論する。	講義，討議	【予習】「真偽」における認知バイアスの活用あるいは抑制方法について考える（120分）。 【復習】授業での議論を元に、「真偽」における認知バイアスを活用あるいは抑制する方法についてノートにまとめる（120分）。
14	高比良美詠子	これまでに学んだ認知バイアスの特徴を包括的に振り返り，認知バイアスとの付き合い方についての理解を深める。	講義，討議	【予習】これまでに学んだ認知バイアスの特徴をノートにまとめる（120分）。 【復習】授業を踏まえ，認知バイアスとの付き合い方についてノートにまとめる（120分）。
15	高比良美詠子	認知バイアスが人々の社会生活に及ぼす影響について考察し，社会の中で実践可能	講義，討議	【予習】認知バイアスが社会に及ぼす影響について考え，ノートにまとめる（120分）。

		な対策について議論する。		【復習】授業を踏まえ、認知バイアスと社会の関係についてノートにまとめる（120分）。
--	--	--------------	--	--------------------------------------------

※ アクティブラーニングの要素を取り入れている場合、その内容を明記（PBL、反転授業、グループワーク、討議、発表等）